

整骨“夢”おおいた

公益社団法人 大分県柔道整復師会広報誌

第12号

<http://www.seikotsu-oita.jp/>

Mar. 2021



柔道整復師とは

昔から「ほねつぎ」「接骨師」として広く知られ、現在は高校卒業後、厚生労働省の許可した専門の養成施設（三年間以上修学）か文部科学省の指定した四年制大学で解剖学、生理学、運動学、病理学、衛生学、公衆衛生学などの基礎系科目と柔道整復理論、柔道整復実技、関係法規、外科学、リハビリテーション学などの臨床系専門科目を履修します。

国家試験を受け、合格すると厚生労働大臣免許の柔道整復師となります。

資格取得後は、臨床研修を行い、「整骨院」や「接骨院」という施術所を開業できます。また、勤務柔道整復師として病院や整骨院などで働くこともできます。

柔道整復師（国家資格）≠ 整体師、カイロプラクティック師（国家資格ではありません）

柔道整復師（国家資格）≠ あん摩・マッサージ・指圧師（国家資格）

柔道整復師の業務

整骨院や接骨院では、柔道整復師によって、骨・関節・筋・腱・靱帯などに加わる急性、亜急性の原因によって発生する骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷などの損傷に対し、手術をしない「非観血的療法」によって、整復・固定などを行い、人間の持つ治癒能力を最大限に発揮させる治療を行っています。

会長挨拶



会長 江崎 博明

令和2年度もいよいよ終盤になりました。各位には常日頃より本会、公益社団法人大分県柔道整復師会の事業並びに運営に関して温かいご理解とご協力を受け賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の令和2年は年の始まりから年末まで新型コロナウイルス感染症で日本そして世界中が多大な影響を受けた1年でした。大分県は当初、九州で1番感染者数が多く報告され危惧されていましたが県民の努力で第一波は乗り越えましたが第二波、第三波と続き11月には全国の感染者が一気に増え12月には大分県にも感染者増加の大きな波が来しました。

幸い本会会員と施術所からは感染症罹患の報告はありませんでしたが3月・4月・5月と3ヶ月間は会員全体の収入が平均して約2割減となり本会の執行部も先行き不透明で深刻な時期を経験しました。日本国内では政府より緊急事態宣言が発出されて多くの業種に休業要請が出され学校までもが休校する異常事態となりましたが柔道整復師、整骨院接骨院には休業要請が出されずそれぞれの地域に必要な職業と認定されました。会員の皆様は誇りを持って「外傷等の痛みの除去を中心とした本業の施術」に望めたと思います。

収入の減少に伴う施策としては日本柔道整復師会連盟会費の減免、九州ブロック会の年会費の減免、本会からは助成金を全会員に支給するなど現在できる限りの努力をしてみいました。その他にも政府の持続化給付金、家賃支援給付金、雇用調整助成金、大分県や各市町村独自の給付金や補助金、消毒アルコールやマスクの配布等の情報を集約し本会会報やホームページに情報提供し出来るだけのお手伝いができるように周知しているところです。

今年の事業として4月の経理会議から決算理事会へと移行しましたが感染の流れがつかめず感染者数が落ち着いてきた5月に感染症に留意しながら大分県整骨会館にて役員を中心にごく少人数にて定時総会を開催し今年度の事業計画案及び予算案を承認して頂きました。本会事業関係では県内の春、夏、秋の研修会、各種大会の救護、ボランティア活動、コンディショニング活動、7月開催予定であった大分県整骨旗争奪少年柔道大会も中止となり秋の全国柔道大会、九州ブロック会、日本柔道整復師会、日本柔道整復接骨医学会の対面行事はことごとく中止に追い込まれ部分的にWeb会議等の開催となり皆様には大変不便な思いをされていることと存じますが状況をご理解いただいてご容赦頂きたいと思います。

12月にやっとの思いで開催した臨時総会は感染症の拡大状況を勘案して開催計画を立ててはキャンセルの繰り返しで通常の2倍、3倍の労力を要しましたが大分市トキハ会館にてすべての議題の承認も頂き連盟講演会も含めて無事に終了できました。

来年度も感染症による柔道整復師業界の環境は大変に厳しいであろうと想像いたしますが今後、感染症により社会情勢がどんなに変化しようとも公益社団法人大分県柔道整復師会はこの経験を必ず未来に続く人達の役に立つように努め、本会会員が明るい未来への展望を持ち続け地域医療にしっかりと貢献できるようにして行きたいと思います。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【役 員】

顧問	清田洋一
	加藤和信
相談役	西邑伊三郎
会長	江崎博明
副会長	野田光広 (総務部長・IT委員長)
	安東鉄男 (柔道部長)
理事	首藤彰典 (保険部長・経理部長)
	前川羊介 (広報部長)
	高橋祥三 (福祉部長)
	尾林大生 (生涯学習部長)
	加藤豪 (学術部長)
監事	塩井卓広
	阿部幸広

【部員・委員】

学術部員	西原清	重石雄大	江藤公博
	池永武広	坂本留美	安東拓哉
	河合竜之介	笠木和久	森一馬
柔道委員会	森政彦	酒井裕治	永竿茂男
IT委員会	前川羊介		
	尾林大生		
	阿部幸広		
	南徳泰		
	西原清		
	佐々木昭仁		
	藤本正高		
	西村敏男		



新執行部

柔道整復施術所における 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

公益社団法人 日本柔道整復師会
一般社団法人 日本柔道整復接骨医学会

「柔道整復施術所(以下「施術所」という。)において提供する施術」(以下「施術」という。)においては、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を徹底するため、厚生労働省ほか関係省庁の通知の通知、関連学会の見解等を踏まえ、柔道整復術を実施するにあたって適切な感染症対策を行い施術所の環境を確保する。

1 施術所の対応

(1) 基本的な姿勢

新型コロナウイルス感染症対策としていわゆる「3密」(密閉・密集・密接)を避けることとされている。施術所は、3つの密をそれぞれ可能な限り回避することにより施術を実施する環境の確保に努めることとする。

(2) 施術所の環境の確保

- ①患者、柔道整復師は、相互の安全確保のため、原則、施術所ではマスクを着用することとする。
- ②マスク不足が深刻な時期は、患者のマスクは、原則、患者に用意してもらう。マスクがない場合は、受診できないことを患者に伝え、マスクが確保できない時は、施術所に相談するよう患者に説明する。
- ③受付後、速やかに予診票の記載、体温測定を行い、患者の健康状態を確認する。
- ④発熱(平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする)がある場合など、施術を行うのに不相当と判断した場合は、患者に説明したうえで、体調が回復してから施術を行う。
- ⑤施術所内では事務室や施術者・スタッフ控室での3密を避けるため、共用する物を減

らし、集団で食事をする等については感染リスクが上がることを認識し、避けるように努める。

- ⑥患者の「密集」を避けるため、施術所の患者数の状況により予約制についても検討する。
- ⑦患者と職員が対面で話す際は、適切な距離を確保するよう配慮する。
- ⑧施術所の各ベッドはパーテーションで仕切りを設け、施術所の動線にも注意するように努める。
- ⑨施術所の各ベッドは、患者を施術した後は、頭部にタオルなど敷いた場合には、その都度交換し感染リスクを避けるよう努める。また、ベッドも含め機器などについても、次亜塩素酸水等により除菌するなどして施術を行う環境の確保に努める。
- ⑩室内の空気循環を図るため、1時間に2回以上、定期的に窓やドアを開けるなどして換気を行う。ただし、機械式換気装置が稼働し、十分な換気量が確保されている場合は除く。
- ⑪職員は、次亜塩素酸水等により入念に除菌するよう努める。
- ⑫施術所内を次亜塩素酸水などで清拭するなどにより環境衛生に努める。特に、トイレ、ドアノブ、手摺など患者が触れる箇所は、定期的に清拭し環境衛生に努める。

(3)柔道整復師等職員が

感染源とならないための配慮

- ①職員は毎朝出勤前に体温を測定し、発熱等の症状がある場合には、職場に連絡し医療機関を受診することとする。管理者は、毎朝職員の体温測定結果と体調を確認し記録することとする。なお、職員の体調等に異常を認めた場合には、その職員を出勤停止とする。
- ②過去に発熱が認められた場合には、解熱後24時間以上が経過し、呼吸器症状等が改善傾向になるまでは出勤を停止する。(インフルエンザ等が原因の発熱と診断された場合は各疾患の規定に従う)このような状況が解消した場合であっても、管理者は引き続き当該患者の健康状態には留意する。
- ③すべての職員はマスクを着用するとともに、手洗い又は次亜塩素酸水等による手指の除菌を徹底して行う。
- ④職員休憩室なども定期的な消毒を行い、職員間で感染が起こらないように努める。
- ⑤職員に新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合には、管理者は保健所等の指示に基づき、直ちに万全の対応を行う。
- ⑥新型コロナウイルス感染症に罹患し、治療した職員は、保健所等の指導に基づき出勤させる。

2 患者にお願いする事項

(1)事前に患者に通知する事項

- ①以下のような患者については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当分の間、施術することはお断りし、体調が回復してから来院するよう説明する。
ア いわゆる風邪症状が持続している方
イ 発熱(平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする)、咳、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、喉の痛み、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚異常、嗅覚異常など

のある方

- ウ 過去2週間以内に発熱(平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする)のあった方
- エ 2週間以内に、外国への渡航歴がある方および渡航歴がある方と家庭や職場内等で接触歴のある方
- オ 2週間以内に、新型コロナウイルス感染症の患者やその疑いがある方(同居者・職場内での発熱を含む)との接触歴のある方
- カ 新型コロナウイルス感染症の患者に濃厚接触の可能性があり、待機期間内(自主待機も含む)の方
- ②アからカに該当し症状が続く場合、あるいは基礎疾患(持病)のある方は医療機関に相談するよう説明する。
- ③新型コロナウイルス感染症に感染すると重症化しやすい高齢者、糖尿病・心血管系疾患・高血圧・慢性呼吸器疾患の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方には、施術を延期することも考慮する。

(2)施術を行うにあたって、患者にお願いする事項

- ①患者には各自マスクの着用をお願いする。
- ②マスクは患者本人で用意していただくが、万一、マスクがない場合には施術所に相談するようお願いする。
- ③入口等に次亜塩素酸水等を用意しておき、適宜、手指を除菌するようお願いする。
- ④非接触型体温計等で体温を実測することへの協力をお願いする。

これらのことを踏まえ、従来の予診票に加えて下記のような項目をチェックすることも検討する。

1) 基礎疾患・免疫疾患がある

☐ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた方

下記の項目に当てはまるものにチェックを入れてください

- | | |
|--------------------------------|--|
| ☐ 糖尿病 | ☐ 心血管系疾患 |
| ☐ 高血圧 | ☐ 慢性呼吸器系疾患 |
| ☐ 癌 | ☐ ステロイド剤内服薬など長期投与 |
| ☐ 透析 | ☐ 免疫抑制剤服用 |
| ☐ その他 (|) |

2) 37.5度以上の熱がある

☐ はい ☐ いいえ

3) 風邪に似た症状がある(咳や喉の痛みや関節の痛みなど)

☐ はい ☐ いいえ

4) 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

☐ はい ☐ いいえ

5) 味覚・嗅覚に異常がある

☐ はい ☐ いいえ

6) 2週間以内に海外への渡航歴がある

☐ はい ☐ いいえ

7) 新型コロナウイルス感染者、またはその疑いがある者との接触がある

☐ はい ☐ いいえ

8) COVID-19感染症の検査を受けた、または陽性と診断されたことがある

☐ はい ☐ いいえ

コロナと私、そして柔整



この一年を振り返って思うこと

杵築市 住吉 壽人

人類は感染症との戦いであったといわれている。様々な感染症と戦い、原因や治療が十分確立されていなかった時代には感染症の世界的流行は歴史を変えてしまうほど影響を及ぼしてきた。

本来であれば昨年は、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催で盛大な年となっていたはずだったが、今回の新型コロナウイルスの感染拡大により開催は延期され、社会、地域、企業、スポーツ、家庭などありとあらゆるものが混乱の渦に巻き込まれ、これまでの生活から一変した日々が訪れている。地域によっては医療崩壊の危機に直面するという、このような事態になるとは、誰が想像したであろうか。

私は整骨院を開業し50余年が経つが、こんな状況の中で治療にあたったことはなかった。

昨年1月、国内で初めて新型コロナウイルスが確認され、一気に重苦しい空気に包まれていった。4月の緊急事態宣言全国発令後は、一旦感染者数は減少傾向になったが、また感染者が全国で広がりを見せ、年が改まった今も感染は深刻さを増すばかりで、遂にこの令和3年1月に東京など主要都市での2度目の緊急事態宣言が発令された。国は早ければ2月下旬よりワクチン接種が開始できるよう準備を進めている。個人としては今できるうる感染予防対策をしっかりと行うしかない。

感染予防に3密（密閉・密集・密接）を避けることが重要であることは繰り返し言われてきたが、この3密に関して、我々整骨の分野では“密接”を避けることは治療において不可能である。それ故、出来るだけ感染対策をとった上で治療を行っている。日整と日本柔道整復接骨医学会とで作成された「柔道整復施術所における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に従い、感染防止対策を講じながら、当院でも新たな対応を取り入れている。一例を紹介すると、万一、発熱の患者さんが来院されることを想定し、従来の問診票を改訂した。受付で検温、体温を記入してもらうなど事前に体調不良や発熱の患者さんを見出す工夫をし、待合室の共有スペースなどでは皆が触れる椅子やドアノブなどの消毒も欠かさない。患者さんごとにこまめに手指消毒を行い治療にあたる。治療が終了したベッド、脱衣籠はその都度消毒し、次の治療に入る。施術後は必ず器械の消毒をしっかりと行う。患者さんが手に触れるような場所はこまめに消毒をする。密閉を避けるために適宜、窓を開けて換気をよくするなどである。

なお、コロナ以前より玄関には、“スリッパ殺菌ディスペンサー”を設置し、常に消毒済のスリッパを提供している。

患者さんが帰り際に、必ず受付の消毒器具で手指の消毒をされる。このことは当院の感染症対策に理解と協力を得られた結果と受け止めている。

基本的なことではあるが、上記にあげた対策をとることで、患者さんが安心して治療を受けられるように日々心がけている。

更に、来院される患者さんは比較的高齢の方が多い、私自身もまた高齢者という点では同じ重症化リスクが憂慮される。感染しない・感染させないことを優先かつ重要課題として、今後も感染症対策に取り組んでいきたい。

以前よりインフルエンザ流行や感染症の予防で衛生面には十分配慮してきたが、衛生の概念でもある“生”を“衛る”という言葉が一層重みを持つ。命を守るために何をすべきかを考えさせられた一年であったように思える。

コロナの影響で医療機関への受診を一時的に控えられる患者さんもおられ、先行き不透明な状況ではあるが、我々の整骨術は疾病の治療によって、患者さんに体力をつけることが感染対策の一つになっていることを忘れてはならない。歩くのが楽になった結果、歩行の距離が延び、健康面での不安が和らげば、精神的肉体的な苦痛の緩和にも繋がるのではないかな。

不安なときだからこそ、患者さんに寄り添った施術がいつも以上に大事であるように強く感じている。

今、コロナ禍の真ただ中であるが、本会の会員やその家族および患者さんから感染者を出さないよう、みなさんとも知恵を出し合って、明日を信じて、この困難を乗り越えていきましょう。

一日も早く、新型コロナウイルス感染症が終息されることをお祈り申し上げます。

コロナ禍での気づき ―免疫力を高める呼吸運動―

宇佐市 西原 清

コロナ禍で感染予防として人の前では常時マスクをつけることが当然のようになり、マスクを着ける副作用として肌荒れや命に影響する熱中症まで幅広い副作用なども問題となっています。

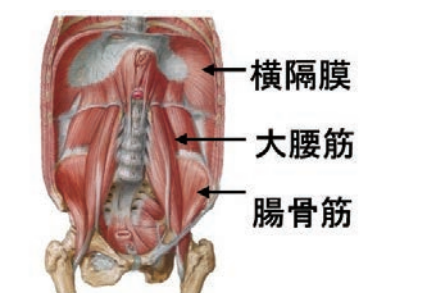
私もマスクを常時着用して、数ヶ月が経過する中で呼吸が通常の仕方とは違うことをあらためて実感しました。そして日頃から呼吸による横隔膜の作用が体幹の運動器に与える影響（横隔膜は姿勢を制御する筋として体幹や四肢の姿勢や動きに重要な作用をしている）が大きいことから、運動療法や体幹トレーニングなどでも重要にとらえて指導していることもあり、コロナ禍でのマスクの着用による呼吸の変化が体に与える影響に興味を持ち、次の様な理論背景から、「感染予防としての呼吸運動」を患者さんに指導しています。

呼吸筋である横隔膜は横紋筋であり随意筋のため、自分の意志で動かすことができます。そして例外的に自律神経の支配も受けています。言い換えれば横隔膜の収縮を利用して、自律神経の作用を意志でコントロールできるということです。

そして横隔膜の作用と自律神経の働きとして、呼気では横隔膜が弛緩し副交感神経の働きが高まり、吸気では横隔膜が収縮し交感神経の働きが高まるように反応します。このことから緊張やストレスを穏やかにする為には、呼気を意識することで副交感神経の働きが優位になることが大切だと言われています。笑うことで免疫反応が高まることも知られていますが、これは笑うことで、リンパ球中のナチュラルキラー細胞などの働きが活発になる為だとも言われています。これも笑う時の横隔膜の呼気的作用も影響していると思われます。もちろん交感神経の反応も免疫反応には大切であり、自律神経のバランスがとれていることが必要です。

このようにマスクを着用する呼吸による自律神経のバランスの変化、またマスク内での口呼吸による免疫力の低下、また会話などが減りコミュニケーション不足となり免疫力が低下するなど、マスクの着用による免疫力の低下が心配されます。

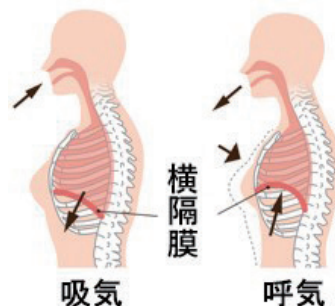
コロナ禍に順応した生活、患者さんへの対応などを考えながら、コロナ禍を乗り越えたいと思います。そして新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息を願っています。



横隔膜と運動連鎖する腹腔の筋

左の胸郭（左の横隔膜）の収縮により、左の下部肋骨が内旋して下降することを誘導する呼気大切です。横隔膜は左右で呼気、吸気の強さが違うため、通常の呼気だけの誘導は逆効果になることがあります。

免疫力を高める呼吸の注意点



コロナ禍における当院の感染予防策

由布市 阿部 幸広

中国・武漢で初めて新型コロナウイルス感染者が公式に確認されて令和2年12月で約1年となる。

見えない敵は、瞬く間に世界中に広がり、人の動きが止まり、各国で社会状況が激変し、経済への影響は計り知れず、生活風景は一変、東京オリンピック2020も延期に追い込まれた。

我々の業界も同様、新型コロナウイルスによる影響で大きな打撃を受けた施術所は多いのではないだろうか。

私の開設する施術所は、自然に囲まれた田舎で、人混みなど無縁で、新型コロナウイルスの感染率は低い安全な場所だと思っていた。皆同じ感覚だと思っていたが、毎日のマスクによる報道で情報を得た患者一人ひとりの感染症への関心が高まり不要不急の外出が減り、特に高齢者の方々は感染を心配する家族からの注意も多く、自粛するようになり、徐々に来院回数も減ってきた。

そんな中、感染予防対策しながら、如何に安心して施術を受けてもらえるか、且つ、自身及びスタッフへの感染のリスクをどれだけ抑えるか考える日々が始まった。

3密（密閉、密集、密接）は勿論、スタッフのマスクの着用、こまめな手洗い消毒、院内の消毒を徹底した。また、患者には自作ポスターで、手指消毒、マスクの着用をお願い、来院時の注意事項などを掲載した。特にマスクは慣れないせいか“息苦しく鬱陶しい”と高齢者を中心になかなか着用してくれない方が多かったが、徐々に理解していただき、定着する事が出来た。

その後、日本柔道整復師会の「感染症対策ガイドライン」や、インターネット、SNS等で情報収集し、飛沫防止シートの設置、非接触型温度計、加湿器の使用、また、状況に応じて自作ポスターの掲示内容を変更した。

その反面、ここまでして返って患者に恐怖心を煽る事になるのではないかと感じた事もあったが、患者とより信頼を深め理解していただき、この新しい形式に慣れてきたような気がする。

新型コロナウイルスに対する考え方は人それぞれ。多くの施術所の先生方もそれぞれの思いがあると思う。しかし、この感染予防対策といい、安心できる施術といい、患者との信頼関係が無ければ成り立たないのではないかな。

見えない敵、新型コロナウイルス感染症との闘いは始まったばかりだ。早く元の社会生活に戻る事を願う。



飛沫防止シート、非接触型体温計
自作ポスター、手指消毒液



加湿器

私の感染症対策

中津市 近藤 秀一

コロナウイルスの感染が出だした頃に最初にどのように対応したらよいのか初めは戸惑いました。情報によりマスクとアルコール消毒液が必要とわかりましたがその頃にはすでに入手が難しく手元にある分でやり繰りしていく必要がありました。アルコール消毒液は予めストックしていた分があったのでまだよかったのですがマスクが不足気味で初めの数か月は入手出来ない状況が続きましたがインターネット抽選販売が始まったので少数購入でき、その後少数ずつですが順次購入でき最終的にはなんとか過不足なく入手することができました。

当院のコロナ対策としては当初は感染防止のため側臥位と座位の施術に変更しておりましたが患者さんの要望等により最終的に通常どおりの施術に戻しました。この頃はどのように予防しながら施術できるか非常に考えていた時期でした。また院内では常にマスクをして頂き、それぞれにタオルを持参して頂くようにして接触の機会を少なくしております。基本的にはベッド間はパテーションで仕切りをして飛沫が飛ばないようにし、毎回施術後にベッドとマットにアルコール消毒を行っております。また待合室では椅子の間隔を広げソーシャルディスタンスを保ち定期的にドアノブと共にアルコール消毒をしております。それから感染予防に必要な湿度40%以上を保つために新たに加湿器を購入して3台設置し、ウイルス除去と空気の循環の為に空気清浄機を購入しそれと共に換気扇を常に回すようにしています。また定期的に窓を開け換気を行っています。

このようにして患者さんには落ち着いて施術を受けて頂けるように心掛けております。2021年にはワクチン接種が始まるようなのでコロナウイルスによる感染症も落ち着いてくると思われますが収束するまではしっかりと予防対策をしていきたいと思います。



待合室
(ソーシャルディスタンスを保つために椅子の間隔を広げている)



加湿器と空気清浄機

私の取り組みと思い

別府市 中島 祥太

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から半年以上が経過しました。

日本そして大分でも一時期、感染者数が収束傾向にありましたが、再び感染者数が増加しています。

新型コロナウイルス感染拡大にともない、皆様に安心して通院いただけるよう 当院では以下の取り組みを行っております。

- 共有スペース（待合室、お手洗い、ベッドおよび院内）定期的な消毒
- 高性能空気清浄機の設置
- 当院関係者へマスク着用の義務付け
- 当院の従業員で、咳、発熱、倦怠感をともなう場合、自宅待機及び専門の医療機関への受診を指示

常習的に行っていることではございますが、より一層細心の注意を払い、皆様の 安全確保に注力しております。

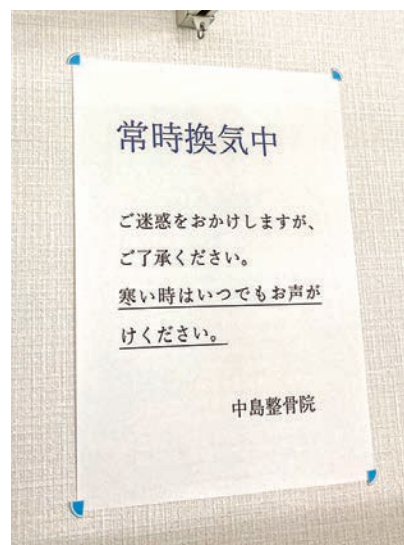
患者様におかれましては理由がある場合を除いてマスクを着用してもらい、咳・発熱・倦怠感がある場合および、接触者より感染者が確認された場合はご無理なさらずキャンセルのご連絡をいただきますようお願いしております。

臨時総会で江崎会長も仰っていましたが、我々、柔道整復師の業務は不要不急ではありません。

患者様の健康、命をお守りするため、またコロナウイルス拡大防止のため、スタッフ一同で尽力して参ります。



検温のお願い



換気場所にわかりやすく表示

第29回日本柔道整復接骨医学会 学術大会（WEB開催）

大会テーマ：「臨床と学術の融合～Foot & Ankle ver.～」

会期：令和3年1月30日（土）・31日（日）



今回、コロナ禍ということもあり、通常大都市会場での開催となる本大会が初めて、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、WEB開催という形を取った。

本会からは、江崎仁介会員より「第5中足骨基部裂離骨折及びオリジナルジョーンズ骨折に対するエコー画像観察装置による考察」を一般発表され、通常の1/4の論文数であった。

WEB開催が初めてのことで主催者・発表者のご苦勞は計り知れない、今後の方向性、課題、改善点などを検証することとなるだろう。

～第5中足骨基部裂離骨折及び オリジナルジョーンズ骨折に対するエコー画像観察装置による考察～

大分県 江崎 仁介

キーワード：ジョーンズ骨折、オリジナルジョーンズ骨折、超音波

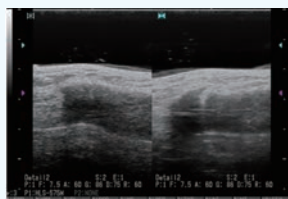
【目 的】 第5中足骨基部裂離骨折とオリジナルジョーンズ骨折の2症例の施術経過を報告する。

【対 象】 症例1：71歳女性。敷石を踏み外した際に負傷。第5中足骨の疼痛あり。エコー画像により骨折線を確認。XP検査を依頼し、第5中足骨基部裂離骨折との診断を受けた。症例2：16歳女性。ジャンプし着地した際に内返しを強制され負傷。歩行不能。エコー画像を確認しXP画像診断を依頼。第5中足骨近位部骨折との診断を受けた。発生機序からオリジナルジョーンズ骨折と考えられる。整復は患者を背臥位にさせ助手は足関節を把持し術者は末梢牽引しながら短縮転位を除去し遠位骨片を足底方向に直圧し、外方より直圧を加え、外方凸転位を除去した。超音波観察を行い転位が除去されたことを確認した。固定材料は冷湿布、5裂包帯、オルテックス、綿花、熱可塑性シャーレを使用。近位部は足関節、遠位部はMP関節まで固定した。

【結 果】 症例1では受傷より24日で疼痛除去。43日目に足関節拘縮を除去し治癒となった。症例2では受傷より31日目に圧痛消失し、治癒となった。

【考 察】 第5中足骨骨折の症例が2例あり同様の整復、固定を行った。自発痛、皮下出血斑に大きく差異が見られた原因は骨折線の位置と考えられる。症例2は骨幹部に近い為、栄養血管等により骨癒合と疼痛消失に時間を要したと考える。症例1の施術期間がより長期となった原因は年齢や生活習慣により施術成績が変化したと考えられる。

【結 語】 エコー画像により初診時より骨折の疑いを持つことが出来た。足関節捻挫として施術を行うと予後に悪影響を及ぼす可能性があった。今後も注意しながら業務を遂行したい。



エコー画像



レントゲン画像



負傷直後の状態



処置後

令和2年度定時総会開催

令和2年5月24日大分県整骨会館にて令和2年度定時総会を議決会員数181名に対し出席168名(委任状154名・欠席13名)新型コロナウイルス感染症のため過去に例のない多数の委任状での開催となる。先に大分県柔道整復師連盟総会を、議長は江崎博明委員長、議事録署名人森一馬・笠木和久会員指名のもと開催。野田光広委員による事業報告決算報告、加藤和信会計監督者による監査報告後、4議題が無事承認された。次に定時総会を開催、物故者黙祷、新入会員・各表彰紹介後、議長に安東鉄男理事、副議長に野田光広理事を選出し塩井卓広・阿部幸広監事による監査報告後、全9議題を慎重審議し無事承認された。続いて大分県柔道整復師協同組合通常総会を行った。

「表彰」

本会50年永年勤続表彰会員……西邑伊三郎・住吉壽人 本会30年永年勤続表彰会員……首藤彰典・中村廣行
 本会学術表彰会員……住吉壽人・尾林大生・江崎仁介
 RWC(ラグビーワールドカップ)2019日本大会日整協力感謝状
 会 員：江崎博明・加藤和信・野田光広・尾林大生・鶴原義隆・佐々木昭仁・近藤史章・後藤佑輔・工藤晋司
 河合竜之介
 準会員：濱中敬資・吉岡良介・阿南泰成・岩本鉄也・後藤史裕・江崎仁介・土谷尚史



総会風景



30年永年勤続表彰 首藤彰典理事



参加者一同

九州北部豪雨日田市上津江災害ボランティア活動報告

理事 尾林 大生

今回の「令和2年7月豪雨」により被災した人々の身体ケアを大分県社会福祉協議会より依頼をうけ、日田市上津江町川原自治会センターに公益社団法人大分県柔道整復師会として江崎博明会長、高橋祥三理事、尾林大生理事、江崎仁介準会員で災害ボランティア活動を行った。

令和2年7月19日(日)は久しぶりの晴れになりとても暑い日であった。日田市のたかはし整骨院に集合し4名で上津江に向かったが本来なら日田市中心部から1時間とかからないところなのだが道路の復旧工事により通行止めが多く熊本の大観峰経由で2時間近くかかり上津江に入った。このような災害ボランティアの際は今回のように時間に余裕を多く持つことが大事なことで改めて痛感した。

土砂災害の被害は甚大で土砂崩れにより多くの民家が被害をうけていた、まるで爆弾が投下されたように山肌が削れていた。河川も普段見かけないような巨石が上流より流されていた。災害当日は河川を流れる巨石群の音が怖くて眠れなかったと伺った。

避難所となっている「道の駅上津江」横の川原自治会センターではダンボールの仕切りで密の状態を避けるように工夫されていた。

施術は簡易ベッド1台、マット1枚、バスタオルとタオル数枚、伸縮テーピング、ハサミ、マッサージジェル、湿布、コロナ感染予防としてマスク着用のもと手指消毒用アルコールを持参していった。

コンディショニング対象となったのはその避難所で避難している人と復興によって傷害をおった人に日田市上津江振興局の声掛けの元集まってもらった。

「土砂の撤去作業で身体を負傷した」や、「段ボールベッドで寝ていたため椎間関節に負担がかかり起き掛けに身体を痛めた」などの負傷原因があった。

程度としては軽いが筋挫傷を伴う疾患で体の慰安よりも痛みを訴えた。柔道整復師として避難所での施術はマッサージと違い痛みアプローチしていくのでとても有効に行うことができ、利用者にはとても喜ばれる結果となった。

毎年のように災害が起こっている現在、避難所の身体ケアを目的として柔道整復師の需要は高まっていくと考える。これからも災害がないことを祈りつつ災害が起きた時の準備は怠らないようにしていかなければならないと実感した。



令和2年度秋季学術保険研修会

令和2年10月11日(日)午前9:00より上記研修会を県整骨会館2F柔道場にて参加者60名で開催しました。当会においても新型コロナウイルスによる影響で会務行事の多くが出来なくなる中、対策を練り、参加者は消毒設備で手指消毒を行い・マスク着用・換気を充分に行える2F柔道場にて行い、また発熱・咳や風邪などの症状、健康不安がある会員の参加は控えて頂きました。

- ①江崎博明会長より会務報告と業界の近況状況報告。
- ②保険部より鎌田実信保険部長、首藤彰典副保険部長、加藤和信顧問より「保険業務指導会」をテーマに会員向けに指導会。
- ③福祉部・県柔道整復師協同組合より(株)大樹生命・(株)ミツウロコ電気・レイジン(株)・(有)サイトウ医療器より本会関係業者説明会。
- ④演題「超音波複合治療の有効性とその実演」講師 酒井医療(株)高橋智士様を招き学術研修会。

酒井医療(株)の学術研修会は参加会員からも非常に好評でありましたし、コロナ禍で非常に緊張感がありましたが、その中でも創意工夫をすれば研修会等の会務行事を行えることが解り、短い時間でしたが非常に充実した研修会でした。



研修会風景



保険業務指導会



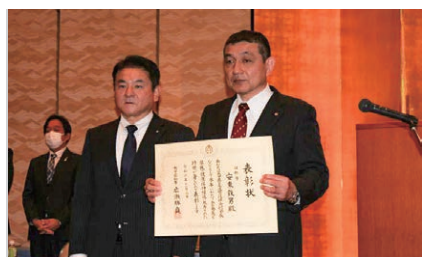
学術研修風景

令和2年度臨時総会開催

令和2年12月6日(日)9:30よりトキハ会館ロースの間に令和2年度臨時総会を議決会員数182名に対し、出席157名(委任状102名・欠席25名)のもと開催。物故者黙祷、新入会員紹介、各表彰披露後、議長に安東鉄男会員、副議長首藤彰典会員、議事録署名人森一馬・笠木和久会員を選出し、全2議題を慎重審議し無事終了した。その後、政治講演会として講師:衛藤征士郎衆議院議員・高橋舞子氏による講演を行った。コロナ禍における開催となったため、今回は出来るだけ三密はさけ、マスク着用、手指の消毒の徹底、発熱や咳・風邪の症状・健康不安などあるかたは出席は控えていただいた。

「表彰」

県知事表彰 社会福祉保健功労……安東鉄男
 日整優良会員……………江崎博明 野田光広 安東鉄男
 学術表彰……………住吉壽人 (永年勤続表彰は定時総会参照)



県知事表彰 安東鉄男副会長



臨時総会風景



参加会員

令和2年度春季学術保険研修会開催

令和3年2月14日(日)10:00より、大分県整骨会館にて上記研修会を、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底したなか開催。会員参加者70余名、江崎会長より会務報告、住吉壽人会員による「院内事故に遭遇して」と題して学術論文発表後、首藤彰典保険部長より「患者照会と返戻の取扱いについて」と加藤和信顧問より「外傷と慢性の鑑別及び捉え方」と題して保険研修会を行った。今回は短時間の県内参加者での研修会開催となったが質疑応答も活発に行われ公益性のある充実した内容となった。



追悼 鎌田実信先生を偲んで

鎌田実信先生と私との出会いは、私が大分県柔道整復師会に入会した時からでした。先生は既に会の役員をして総会・研修会・学会などで顔を合わせた時は、若い私を先輩としていろいろと気づかって心配していただき、ご助言を沢山いただきました事を昨日の事のように思い出されます。先生は地元の高校を



鎌田実信先生

卒業後、福岡県の大学に進まれて東京都で柔道整復師の資格を取得、研修のあと、昭和56年3月に佐伯市に戻り平成元年7月に鎌田実先生のご逝去により鎌田整骨院と鎌田道場を引き継がれました。昭和56年3月の本会に入会以来約40年間、日夜、誠心誠意、患者様の手当と早期社会復帰、平素の健康管理指導に努め、地域保険医療に貢献し、地域の人々の信頼を集め、地域の皆さんから慕われ、地域に感謝され続けた柔道整復師でした。

本会においても約30年間、理事を務められました。先生が理事職を務めた平成2年から現在まで数々の功績がありましたが枚挙にいとまがありませんが、特に大分県整骨会館の移転事業、平成25年の公益社団法人大分県柔道整復師会設立事業には絶大なる貢献をされました。

また、副会長・保険部長として会員を丁寧に指導していただき大分県整骨業界の発展にも、貢献していただきました。先生にお世話になり感謝している会員は数えきれないほどいます。

九州ブロック会では九州の宝、なんでも知っている生き字引として尊敬され九州各県の保険部担当者会議のお世話をされ九州ブロック会、役員全員より大変感謝され信頼されていました。健康保険、労災保険等、医療保険受領委任制度、取扱いについて、保険部長として長く会員を指導し平成7年、健康保険公的審査委員会の発足に尽力、また委員としての活動も行政の評価するところとなり保険医療関係功労者として平成19年11月大分県知事表彰を受賞されました。

さらに平成31年3月労災補償行政関係功労者として厚生労働大臣表彰を受賞されました。

また、先生は少年柔道の指導者として佐伯市に戻られてから長年、鎌田道場にて青少年の健全育成に貢献し、大分県少年柔道連盟副会長として大分県柔道発展に貢献しておられました。

今は業界にとって重要な時期であり副会長として活躍していただき、ご助言、御指導頂きたい、この時期に先生を失うことは私にとっても会員全員にとっても大きな損失で残念でなりません。

早いお別れとなりましたが、先生の御霊の安らか、ならんことを祈念いたします。

令和2年11月 会長 江崎 博明

「日本社会医療学会第21回学術大会」

学術部長 加藤 豪



令和2年10月17・18日(土・日)宮崎県延岡市、九州保健福祉大学にて「新型コロナウイルス等の感染症防止と医療・福祉の対策」をテーマに初のオンラインによる大会開催となった。本会から江崎博明会長・野田光広副会長・加藤豪学術部長が大分県整骨会館よりオンライン形式の参加でした。

第1日目は奈須開生宮崎県柔道整復師会会長の挨拶後、柔整専門部会を開催されました。

福岡県、熊本県、鹿児島県、宮崎県、大分県、各県出席者は各県事務所や大会会議室、オンラインで会議し、各県よりコロナ禍における柔道整復師としての対策を発表、各県の現状報告、江崎博明会長からは令和2年7月豪雨災害救護ボランティア・コロナ対策としての発表しコロナ禍による議論、討論が活発に行われた。

第2日目はオンラインによる専門職域6名の個別発表、2名による教育講演、特別公演は本田顕子参議院議員より「新型コロナウイルス等の感染症防止と医療・福祉の対策」と題して講じられた。

各発表、講演も「コロナウイルス」が関連しており、被害、対策、対応、そして現状、各業界・業種も追われる形であった事を知り、昨年参加した際の学会内容と本年の内容では世界・社会が様変わりし、私共業界が「コロナウイルスによって引き起こされた社会背景」とどのように向き合い今後どう対応し順応せねばならないのかを重く考えさせられる学会であった。



“夢”道場だより



別府市柔道教室指導者 清田 洋一 本会顧問

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、過去に経験したことの無い練習規制を受ける中、昨年6月、約3カ月休館していた別府市民体育館柔道場での練習を再開しました。

全柔連から出された再開マニュアルに従い、段階的に練習を進めていきました。子どもたちや指導者らはマスク着

用の練習で息苦しさを感じながらも、体を動かし練習ができることに喜びをかみしめていました。これまで当たり前に行っていたことが急にできなくなるというこの教訓を生かすべく、またいつこのような状況になってもある程度の方が家庭でできるよう、一人練習やトレーニングメニューの見直しと開発を全員で行いました。新年は1月9日(土)を道場開きと決めていましたが、正月明けの全国的な感染拡大と子どもたちの安全を考慮し、練習の再開を2週間延期しました。

「別府市柔道教室」は別府市柔道連盟によって開始されてから、時には生徒5名、指導者1名という危機的な状況を経験しながらも、今年で55年目を迎えることができました。この間、市民体育館「アリーナ」における柔道特設会場では「大分県民体育大会」や「日整九州ブロック会柔道大会」等も開催されました。更に3年前は東京オリンピックチェコ代表選手の練習会場にもなりました。昨年も同代表選手の練習計画がなされていましたが、コロナの関係で中止となり、とても残念な思いをしました。

現在、内田明宏会長、清時重男理事長、川野和寿監督を中心に写真のように盛会となっております。昨年は、県内外でも多くの大会が中止となりました。特に残念だったのが、群馬での全国高校選手権大会出場が決まっていた村田大起選手(杵築高校)や、県中学校総体の代替試合で優勝した村田千紗選手(朝日中)準優勝の高野日那選手(朝日中)が九州や全国大会中止ということで涙をのみ悔しい思いをしました。今年も引き続き、感染拡大防止に細心の注意を払いながら、子どもたち、指導者、保護者全員で力強く前進することを誓うとともに、新型コロナウイルスの終息を願ってやみません。

歴史探訪

～医療倫理を求めて・中津・大江雲澤～

日出町 加藤 豪

醫不仁之術 欲務為仁 この言葉を私が始めて知ったのは六年前になります。「医は仁術なり、算術に非ず」という貝原益軒の言葉を調べるうち、この医則を作り上げた人物、大江雲澤を知りました。今回は大分県中津市の大江医家史料館へ探訪してみようと思います。

大江雲澤(1822～1899)、大江家は1758年初代大江玄仙以来、代々中津藩の御典医を勤めた家系の五代になります。雲澤は医師を目指し華岡医塾大阪分塾である合水堂に学び帰国後は藩医をつとめ、中津医学校(1871)の設立にも貢献し初代校長に就任しました。

近年、大江家「医訓四則」が医療人に注目されています。その中から第一則をご紹介します。

第一則 「醫不仁之術 欲務為仁」→医は仁のならざるの術、務めて仁をなさんと欲す。

昔から「医は仁術」とは云われています。「仁」とは孔子の教えの根本をなすもので、江戸時代の儒者、伊藤仁斎は「仁は愛なり」と説明しています。砕いて申せば「人を愛する事」です。医は人命を救うので博愛の道であるというわけです。しかしその当時世間では「医は算術」と云って、金儲けに走る医療人を皮肉っています。

当時雲澤は、くわい髻を結い、総髪して、「医は仁術なり」と思い上がった医療人に対して「医は不仁の術」とかませてみせます。医療や術自体が仁ではない。

悪にもなるし善にもなる。目的と手段を混同してはならない。医療人たるもの、努力して「仁」に勉めなければならないということ。自戒の言葉と解せます。

解釈は様々あるかと思いますが、「医は無条件に善なのではなく、医に関わる者次第で善にも悪にもなるから、医は常に謙虚に尽くすべきである」と雲澤は常にこの言葉で弟子達を戒めたといえます。当時豊前中津藩は藩主が蘭学・医学を推奨しておりこの医則や資料等からも様々な部門で優秀な人材を輩出した背景が伺えます。200年の昔から医療倫理を以て説いた大江家や中津藩、現在は生涯学習の場として広がっております。

何か現在の柔道整復師業界全体に重ね合わせる部分も感じ、学ぶべき事があることを知りました。是非皆様も足を運ばれてはいかがでしょうか? 『温故知新』



大江医家史料館 〒871-0066 大分県中津市906番地(鷹匠町) ☎0979 (22) 0049

大整会(本会ゴルフ部)だより

— STAY DREAM —

別府市 安東 拓哉

大整会では2020年も春、夏、秋、冬と季節を感じながら年5回開催しました。

コロナ禍により開催が危ぶまれましたが、感染対策をしっかりと行なうことができました。

自然の空気を取り込みながら日頃の練習の成果を発揮する中で、このような情勢だからこそ会員同士の情報交換や諸先輩方からいろいろなアドバイスを聞くことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

まだまだ厳しい情勢ではありますが、会員同士が励まし合い、楽しくプレーをすることで日頃の業務にもより一層気合が入るところであります。

また大整会では随時メンバーを募集しております。年齢関係なく初心者の方から経験者の方までたくさんのご参加をお待ちしております。一緒に身体を動かし楽しい時間を過ごしましょう！

ファー——！！



第75回 2020.3.20 臼杵CC



第76回 2020.6.21 大分中央GC



第77回 2020.8.23 別府の森GC



第78回 2020.10.25 別府GC



第79回 2020.12.20 別府扇山GC

“夢”趣味三昧

雪山

— 二人歩記 —

由布市 野田 光広

コロナ禍の中令和3年1月11日に撮影した、趣味の風景写真の一枚です。由布院で雪の降った翌日に大分市内南部の丘から由布市方面の風景を撮りました。

中央の大きな山の隣の白い三角形の小さな山の名前はご存知でしょうか？

右より、有名な鶴見岳、由布岳ですが、由布岳の横にある白い山が**飯盛ヶ城(飯盛山)**です。

普段はあまり気にならないのですが、由布岳に雪がかかると、大分市内よりよく見える山です。先人がやはり雪の降った時の風景が、飯を盛ったように見えるので名付けられたのでしょう。標高1067mです、由布岳登山のついでに登られたらいかがでしょうか。



新入会員紹介

Run For Dream

- ①施術所名
- ②住所
- ③電話番号



いし まつ たく み
石松 拓実

- ①重石整骨院
- ②大分市牧1丁目9-24
- ③097-551-0399



あ なん たい せい
阿南 泰成

- ①健笑堂スポーツ大分整骨院
- ②大分市明野高尾1丁目6-1
- ③070-5480-0259



すぎ た りゅう じ
杉田 龍志

- ①すぎた整骨院
- ②大分市大字田尻939-1
- ③097-510-5340



たか むく けん と
高 椋 健人

- ①おおみち整骨院
- ②大分市西大道1-1-63
第5大成ビル1F
- ③097-573-6446



せ とくち たか あき
瀬戸口 剛 顕

- ①健笑堂かく鍼灸接骨院
- ②大分市賀来南1丁目1-83
VERDE SHINMYO 101.102号
- ③097-549-1010

学生コラム

夢に向かって

大分医学技術専門学校
柔道整復師科 3年

え とう きょう せい
江 藤 享 世



私は子どもの頃から柔道や野球をやってきました。競技人生の中で数多くの怪我を経験してきましたが、その度に整骨院に通い、柔道整復師の先生に助けて頂きました。一人一人の患者さんに対し一生懸命な先生の姿を見ているうちに、私自身も多くの患者さんに頼られる柔道整復師になりたい、と思うようになりました。

3年間、早起きをして佐伯から通学することはとても大変でしたし、通学以外にも学校生活の中で数々の困難がありました。何より私が目標にしていた柔道整復師の先生が昨年急逝された時には、私自身、喪失感に苛まれ、勉強が全く手につかない時期もありました。3年間、くじけそうになった事も数多くありましたが、家族の支えやクラスの友人たちの励ましで頑張り抜くことができました。

私たちは今、国家試験合格にむけてクラス全員で一致団結し、全員合格を目指して日々勉強に励んでいます。

3年間、熱心に勉強を教えてくれた学校の先生方、学校に通わせてくれた両親、励まし支えてくれたクラスメイト、そして天国から見守ってくれている恩師の先生への感謝の心を忘れず、夢の実現に向け頑張っていきます。

編集後記

最後までお読みいただき有難うございます。

かつてない未曾有のウイルスにより世界情勢が恐怖に慄き、毎日感染者数の報道に感染拡大の恐怖を煽られ、見えないものへの不安が募り免疫力の低下を辿る一方です。日整の早い段階でのガイドラインは実践的でわかりやすく、またYAHOO感染ニュースで退院者数が加速して増えている事には、多少ながらホッとします。しかし、哀しいかな感染者への偏見・差別が相次ぎ自殺に追い込まれた話など耳にするといたたまれなくなります。まさしく、ウイルスより醜い人間のエゴイズムを感じずにはいられません。地域医療として患者さんはじめ身の回りの方のフィジカル面は勿論恐怖心・不安感などメンタルなどのアプローチで少しでも免疫力の向上に貢献できるのなら、身近な存在である柔整師の役割でもあるのかな。と感じますがどうでしょうか。

11号では、華々しいラグビーを始め沢山の行事で特集がありました。今号では承知の通り、ことごとく行事の中止が相次ぎ悩まされました。そこで、年代別によるこの時期の捉え方を特集として掲載させていただきました。快諾いただいた皆様の御陰で、歴史の一頁を担っていただき深く感謝いたします。ありがとうございました。

末筆ながら、令和2年11月18日鎌田実信先生の訃報には深い落胆と心痛で胸の奥が疼きました。先生は、ほねつぎの名人であります。惜しげもなく技術をご教授していただき、保険取扱いのアドバイスを何時でもご指導賜りました。会の理事としての歴任も長く大きな貢献は、会長のお言葉通りです。先生の意志は、我々個人に魂の継承として引き継ぎなされていくのではないかと考えてなりません。誠に残念至極であります、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

(広報部長 前川羊介)

〈表紙の解説〉

前回より表紙の写真は、一目見て「公益社団法人大分県柔道整復師会の広報誌」と内容がわかるように、記事に使った写真16枚で構成しております。



公益社団法人 大分県柔道整復師会

令和3年3月 発行



〒870-0921

大分県大分市萩原4-8-58 大分県整骨会館

TEL 097-503-3334 FAX 097-503-3338

<http://www.seikotsu-oita.jp/>

発行者 江崎博明

印刷 株式会社インタープリンツ
TEL 097-582-1122

【整骨“夢”おおいとは平成22年創刊号より最新号までホームページにて閲覧できます】

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。ここに柔道整復師は、その名譽を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓つものである。

1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。

2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。

3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。

4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。

5、業務上知り得た秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。



(公社) 日本柔道整復師会

昭和六十二年六月十四日制定

公益社団法人
大分県柔道整復師会
会員施術所 (172箇所)

※令和2年12月31日現在

中津市 (12)

整骨・接骨院名	電話番号
あおば整骨院	0979-64-6074
いき整骨院	0979-53-9517
江崎整骨院	0979-24-6978
えびす堂整骨院	0979-64-6062
奥田整骨院	0979-22-1937
坂本整骨院	0979-23-9708
さやもと整骨院	0979-77-5899
住吉鍼灸整骨院	0979-52-3558
整骨院たいよう	0979-64-7880
たまき整骨院	0979-24-0720
東洋療法整骨院	0979-24-3291
なかつ整骨院	0979-53-9242

宇佐市 (10)

整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0978-33-3770
いもと鍼灸整骨院	0978-32-5581
宇佐整骨院	0978-33-1961
えきすい鍼灸整骨院	0978-38-7323
さとう整骨院	0978-37-2872
永岡整骨院	0978-33-2210
ながさお整骨院	0978-44-1337
名倉堂長岡整骨院	0978-38-5866
南整骨院	0978-38-0446
吉成整骨院	0978-33-3301

日田市 (10)

整骨・接骨院名	電話番号
いけなが整骨院	0973-28-5716
いわき整骨院	0973-28-6900
大谷整骨院	0973-25-5711
きよた整骨院	0973-24-7232
たかはし整骨院	0973-22-9898
手嵐整骨院	0973-24-0439
西邑整骨院	0973-22-4345
日田やどり木整骨院	0973-30-6465
ひのくま中央整骨院	0973-22-2013
森山整骨院	0973-22-1151

玖珠町 (1)

整骨・接骨院名	電話番号
くす整骨院	0973-77-2522

竹田市 (3)

整骨・接骨院名	電話番号
いりえ整骨院	0974-64-4300
宇都宮整骨院	0974-63-0217
千房整骨院	0974-62-2110

豊後大野市 (2)

整骨・接骨院名	電話番号
杉田整骨院	0974-22-6987
森 整骨院	0974-22-5123

豊後高田市 (3)

整骨・接骨院名	電話番号
さかい整骨院	0978-24-3995
さとみ整骨院	0978-22-3523
たかだ整骨院	0978-22-1710

杵築市 (4)

整骨・接骨院名	電話番号
江藤接骨院	0978-63-2051
住吉整骨院	0978-62-3164
田辺整骨院	0978-63-2377
森整骨院	0978-62-5341

日出町 (3)

整骨・接骨院名	電話番号
えとう整骨院	0977-72-3011
かとう整骨院	0977-75-9655
河野整骨院	0977-72-2319

国東市 (3)

整骨・接骨院名	電話番号
加藤整骨院	0978-72-4298
さこの整骨院	0978-67-0019
やすまつ整骨院	0978-72-4266

別府市 (35)

整骨・接骨院名	電話番号
あべしょう整骨院	0977-26-3518
あんどう整骨院	0977-75-9777
衛藤整骨院	0977-67-2920
尾林整骨院	0977-27-3150
十八番接骨院	0977-75-9166
かがやき整骨院	0977-27-5112
清田整骨院	0977-25-6222
くどう鍼灸接骨院	0977-24-3218
クローバー整骨院あさひ	0977-75-9671
クローバー整骨院かわの	0977-21-7799
後藤整骨院	0977-23-3686
こんどう整骨院	0977-24-9111
末広整骨院	0977-24-9430
杉田整骨院	0977-67-3663
接骨院大別府清水	0977-23-7107
竹野整骨院	0977-66-5161
武原整骨院	0977-66-5730
帯刀接骨院	0977-21-8951
たんぼぼ整骨院	0977-67-3040
土谷接骨院	0977-21-6452
つねまつ整骨院	0977-25-7675
中島整骨院	0977-85-8300
仲町整骨院	0977-66-3933
西整骨院	0977-22-0743
浜脇整骨院	0977-22-7856
林整骨院	0977-25-2628
にしむらはりきゅう整骨院	0977-22-6347
はなだ整骨院	0977-23-5737
ふじや整骨院	0977-22-6506
裕大整骨院	0977-26-1275
山内整骨院	0977-25-5580
ゆう整骨院	0977-75-9600
渡辺整骨院	0977-67-4275
渡辺整骨院	0977-67-8538
わたなべ整骨院	0977-85-8528

臼杵市 (4)

整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0974-32-3282
今村鍼灸整骨院	0972-63-3350
うすき八町整骨院	0972-62-5525
三愛鍼灸整骨院	0974-32-7353

津久見市 (2)

整骨・接骨院名	電話番号
堅田整骨院	0972-82-8763
つくみな倉整骨院	0972-83-5656

佐伯市 (8)

整骨・接骨院名	電話番号
菅整骨院	0972-27-6384
くにも整骨院	0972-22-5563
さいき名倉整骨院	0972-24-1617
とがむれ整骨院	0972-24-0850
野田整骨院	0972-23-6834
藤本整骨院	0972-42-1275
水沼整骨院	0972-24-8011
やよい整骨院	0972-46-1753

大分市

整骨・接骨院名	電話番号	整骨・接骨院名	電話番号
調和整骨院 南大分	097-546-4970	あおき整骨院	097-578-8424
つめくさ整骨院	080-4698-2898	あけの整骨院	097-558-2216
つる整骨院	097-507-0123	あべ整骨院	097-545-6459
てあてん はぎわら整骨院	097-503-1110	安部整骨院	097-538-0369
長野整骨院	097-546-3930	いまごころ整骨院	097-558-5885
中村整骨院	097-567-5255	飯田整骨院	097-543-5173
中村整骨院	097-523-0230	今井慶整骨院	097-532-0686
長浜みらい整骨院	097-538-3567	上野の森整骨院	097-544-6070
なごみ整骨院	097-574-5421	うえもと整骨院	097-576-8587
なのはな鍼灸整骨院	097-552-9699	大分いきいき整骨院	097-500-7058
なみつ鍼灸整骨院	097-578-7300	大分ごとう整骨院	097-535-0600
のぞみ整骨院	097-574-9915	大分整骨院	097-535-0201
野田接骨院	097-567-5680	おおざい整骨院	097-592-5050
白整骨院	097-597-1125	おおみち整骨院	097-573-6446
狭間整骨院	097-592-1713	かえて整骨院	097-592-5435
Hanaはりきゅう整骨院	097-558-8911	春日浦整骨院	097-533-2777
はまなか整骨院	097-507-6952	かたしま整骨院	097-578-7121
ひだまり整骨院	097-547-9728	活 整骨院	097-593-1212
ひびの整骨院	097-576-8107	活整骨院 大分院	097-532-5800
ひらた整骨院	097-507-2104	国広整骨院	097-541-4122
へつぎ整骨院	097-597-5722	くらしの接骨院	097-507-6889
堀接骨院	097-575-2356	健笑堂かく鍼灸接骨院	097-549-1010
みんなの鍼灸整骨院	097-574-5942	健笑堂スポーツ大分整骨院	070-5480-0259
むなかた整骨院	097-542-7055	健笑堂接骨院	097-522-4922
ゆふらぎ接骨院	097-537-2531	健笑堂はりきゅう整骨院	097-574-8252
よつば整骨院	097-529-7922	ココロ整骨院	097-574-6668
若草整骨院	097-574-7755	小林整骨院	097-545-0328
わさだ甲斐整骨院	097-541-2119	坂本接骨院	097-544-3627
		ささき整骨院	097-547-9877
		三光整骨院	097-578-7735
		しおい整骨院	097-542-5333
		重石整骨院	097-551-0399
		清水整骨院	097-547-8333
		首藤整骨院	097-544-2866
		首藤整骨院	097-567-7112
		鍼灸整骨院Yutaka	097-573-6661
		杉田整骨院	097-552-7037
		すぎた整骨院	097-510-5340

由布市 (6)

整骨・接骨院名	電話番号
阿部整骨院	097-582-0881
えとう鍼灸接骨院	097-583-5570
おきた整骨院	097-583-5430
杉田整骨院	0977-84-2803
野田整骨院	097-583-0515
挟間整骨院	097-583-4970